



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学免疫科学研究所集談会記録
Citation	北海道大学免疫科学研究所紀要, 36, 43-43
Issue Date	1976-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/26502
Type	departmental bulletin paper
File Information	36_P43.pdf



北海道大学免疫科学研究所集談会記録

第4回 (昭和49年11月12日)

森川和雄: 1. ラットの胸腺細胞および胸管リンパ球への抗免疫グロブリンの結合. 2. ラット胸腺細胞および胸管リンパ球の持つ全免疫グロブリン

小野寺昌彦: 細胞膜表面に存在する糖及びたん白質を特異的に標識し, 膜表面構造変化を検出すること—箱守仙一郎 (ワシントン大) の仕事を中心に—

第5回 (昭和49年12月10日)

西江 純: Structure and Valence Isomerization of LL-Z1220. An Antibiotic Containing a Benzene Dioxide Moiety.

第6回 (昭和50年1月21日)

大原 達: 第2回国際免疫学会議に出席して
佐々木昭雄: Immunochemical studies of phospholipids.

第7回 (昭和50年2月18日)

小野江和則: Receptors for Complement, Immunoglobulin and E (SRBC, RRBC) on Human and Animal Lymphoid Cells.

外岡秀一: ボルステル研究所 (西ドイツ) 化学部の近況

第8回 (昭和50年3月20日)

佐藤俊幸: Synthesis of Tuberculostatic Compds.
中原雄二: 2',5'-Diazafolic acid の合成
佐々木昭雄: リン脂質抗原 (第50回日本結核病学会総会シンポジウム)

第9回 (昭和50年6月10日)

山下眞子: Cyclic AMP and Immune Responses.
久世彰彦: Böttger, D.: Die Lungensarkoidose.

第10回 (昭和50年7月2日)

藤永 薫: 2本鎖 DNA 形成反応による核酸の構造解析—いわゆる Cot 曲線解析を軸として

研究報告会 (昭和50年9月9日)

山下眞子: Cyclophosphamide によるマウス anti-phe HSA 抗体産生の阻害

佐々木孝之: ウサギにおける Haptan-Corrier 系の免疫応答 (II)

大原 達・木村卓郎・清水正秀: T cell の免疫調節作用に関する研究

有馬 純: 結核菌耐性培地の力価の変動について

有馬 純: 塗抹陽性・培地陰性菌の研究

佐々木昭雄・立花キヨ・有馬 純: Mycobacteria とその近縁菌のイノシトールリン脂質について

外岡秀一, 生理活性物質の探索. Pyrido [3,4-d] pyridazine 誘導体の合成—金属試薬による monomethylcinchonelonate の部分還元

関川 勲・高橋由美子: 免疫抑制剤の研究. メチルスルフィニルメチルケトン類の合成

大原 達: 本研究所将来計画の展望と経過報告

水野佑亮・塩川洋之: 結核菌から得られるリンパ系細胞プラスト化因子について

坂井留女・塩川洋之: 抗原による G.P. リンパ節細胞の活性化について—感作後の時間による変化—

高沢俊英・塩川洋之: 豚の筋肉からのクレアチンキナーゼの精製について

森川和雄: BCG cell wall の adjuvant 作用

三村信輔: ウサギにおける接触型過敏症

奥山春枝: ウサギ胸腺機能の解析

小野江和則: Oxazolone, LPS に対する G.P. 所属リンパ節の変化

佐々木昭雄・立花キヨ: ガラス板法による結核血清反応
永山能為・久世彰彦・佐々木昭雄: 高橋結核反応の検討
樽松三郎・久世彰彦: RFP 治療肺結核患者にみられる再排菌例について

第11回 (昭和50年10月14日)

木村卓郎: ヒトリンパ球 PHA 反応における核酸合成に対する鉄 Transferrin の影響
(Phillips ら: Cell Immunol., 15, 1975)

堀川正己: ラット肝アルブミン保有細胞の蛍光抗体法による検索

第12回 (昭和50年11月4日)

奥山春枝: 免疫応答における組織と細胞